

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 3825

# Vフロン#100Hスマイル中塗

1. 一般名 ふっ素樹脂塗料用中塗塗料 弱溶剤形  
 2. 規格 JIS K 5659 A種 中塗り塗料  
 3. 特徴  
 1) 弱溶剤使用のため臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。  
 2) 弱溶剤形ふっ素樹脂上塗との付着性にすぐれている。  
 3) 付着性が良好である。

## 4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	18 kg/缶(主剤: 16.2 kg、硬化剤: 1.8 kg) 4 kg/缶(主剤: 3.6 kg、硬化剤: 0.4 kg)					
色相	各色					
光沢	つや消し					
密度 (23℃)	塗料	1.41 (白、淡彩色)				
	揮発分	0.80				
粘度 (23℃)	88KU					
加熱残分	69% (白、淡彩色)					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	指触	2時間	1.5時間	1時間	40分	30分
	半硬化	12時間	10時間	6時間	4時間	3時間
標準膜厚	30 μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤: 90部、硬化剤: 10部 (重量比)				
可使用時間	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	12時間	7時間	6時間	4時間	2時間
塗装方法	刷毛塗り、エアレス塗装、エアスプレー				
使用シンナー	塗料用シンナー又は塗料用シンナーA				
塗装方法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装	
	希釈率	5~10%		5~15%	
	標準使用量	0.12 kg/m <sup>2</sup>		0.16 kg/m <sup>2</sup>	
	標準膜厚	30 μm		30 μm	
エアレス塗装条件	ウェット管理膜厚	75 μm		75 μm	
	1次圧	0.4~0.5MPa (4~5 kg/cm <sup>2</sup> )			
塗装間隔	2次圧	12~15MPa (120~150 kg/cm <sup>2</sup> )			
	チップNo.	163-515~617			
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最小	24時間	16時間	12時間	8時間
	最大	14日	7日	7日	5日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

## 6. 施工上の注意

- 本製品 (ラベル枠色: オレンジ色) と同品名である旧タイプ製品 (ラベル枠色: 緑色) との混合使用は不可とする。
- 「エポニックス#10下塗」及び「エポニックス#20下塗」に対する塗り重ねは不可とする。
- 被塗面の油、湿気、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 希釈には必ず塗料用シンナー又は塗料用シンナーAを使用すること。
- 余り塗装間隔が長くなると、密着不良を生ずることがあるので、必ず規定範囲内で塗り重ねを終了する様にする。尚、規定時間以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、さらにウエスにて拭いて調整してから塗装する。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

## 8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。